



# 札幌圏 ITS 推進フォーラム会報

**SAPPORO ITS**  
**創刊号 No.1**

## CONTENTS

- P1 【特集】札幌圏 ITS 推進フォーラム設立
- P2 設立総会報告、会長ご挨拶
- P3 【活動報告】ITS フォーラム札幌報告
- P4 【お知らせ】幹事会報告、事務局からのお知らせ

## 特集

# 札幌圏 ITS 推進フォーラム設立される

平成 11 年 4 月 27 日(火)札幌市教育文化会館におきまして、札幌圏 ITS 推進フォーラムの設立総会が開催され、同フォーラムが設立されました(詳細は 2 ページ参照)。以下に、フォーラムの組織構成および事業計画を記載します。

### 役員構成(平成 11 年 4 月 27 日現在)

- 会長 山本 強[北海道大学大学院工学研究科教授]
  - 副会長 瓜田 一郎[札幌市建設局長]
  - 副会長 高木 秀貴[北海道開発局開発土木研究所道路部長]
  - 副会長 佐々木 晴美[(社)北海道開発技術センター副会長]
  - 監事 山中 義之[北海道建設部道路計画課長]
  - 監事 小渡 敏彦[(財)北海道道路管理技術センター常任理事]
  - 監事 竹内 政夫[(財)日本気象協会北海道本部技師長]
- (以上、敬称略)

### 幹事構成(同)

- 幹事長 加治屋 安彦[北海道開発局開発土木研究所道路部  
防災雪氷研究室長]
  - 幹事 上谷 誠司[北海道建設部道路計画課]
  - 幹事 長利 秀則[札幌市建設局道路維持部雪計画課]
  - 幹事 伊藤 仁[札幌市土木部街路工事課]
  - 幹事 川口 守[(財)北海道道路管理技術センター]
  - 幹事 金田 安弘[(社)北海道開発技術センター]
  - 幹事 太田 祐司[北海道開発コンサルト株式会社]
  - 幹事 正岡 久明[株式会社シーイーサービス]
  - 幹事 丹治 和博[(財)日本気象協会北海道本部]
  - 幹事 金村 直俊[札幌総合情報センター株式会社]
- (以上、敬称略)

### 事業計画

#### (1) 啓発・普及事業

(概要)ITS の意義や必要性・有用性について広く啓発・普及を行う。

- ・講演会の開催
- ・ホームページによる情報発信 等

#### (2) 会員サービス事業

(概要)会員などへの ITS 事業に係る各種情報提供・交換交流の円滑化などを図る。

- ・総会開催
- ・会報発行(年間 2 回程度)
- ・電子メールによるフォーラムニュースの発信
- ・情報交換(ITS 技術開発のプラットフォームなど)
- ・情報提供(国や地方自治体などの ITS 関連動向の紹介など)

#### (3) 調査研究事業

(概要)ITS 事業推進に係る各種調査・研究を行う。

- ・積雪寒冷地における ITS 技術開発の調査、研究
- ・交通情報提供に関するインターネット技術の活用調査、研究など

#### (4) 協力・推進関連事業

(概要)国や地方自治体の ITS 推進活動の支援。

# 札幌圏 ITS 推進フォーラム設立総会報告

## 【概要】

日 時：平成 11 年 4 月 27 日（火）13 時~14 時

場 所：札幌市教育文化会館 講堂

参加者：約 80 名

写真

設立総会の模様

## 【報告】

総会は、札幌圏 ITS 推進フォーラム設立準備会の事務局である青山氏(札幌総合情報センター)が設立総会の開会を宣言し、始められました。

まず、推進フォーラムの規約が読み上げられた後、会員の賛同の元、規約が承認されました。引き続き、規約に基づき、発起人会で選出された役員の方々が紹介されました(役員については P1 参照)。役員を代表して、山本会長よりご挨拶をいただきました。

続いて議案の討議に入りました。第 1 号議案は「幹事(案)」について。幹事長に加治屋氏(開発土木研究所防災雪氷研究室長)、幹事には上谷氏(北海道)の他 8 名が提案されました。第 2 号議案は「平成 11 年度事業計画(案)」について。P1 に示した啓発・普及事業を始めとする 4 つの事業計画について提案がありまし

た。第 3 号議案は「平成 11 年度収支計画(案)」について。事業計画にもとづき収支(案)が提案されました。いずれの議案についても、出席会員の賛成多数で承認されました。

以上をもって設立総会は無事終了となりました。

(報告 事務局：金村直俊)

平成 11 年度収支計画(案) 単位:千円

収入の部

科 目	予 算 額	備 考
1 会費	1,094	
法人会員	1,000	@20 千円×50
個人会員	94	@2 千円×47
2 雑収入	10	預金利息など
合計	1,104	

支出の部

科 目	予 算 額	備 考
1 事業費	650	
(1) 啓発普及事業	150	
講演会開催	100	1 回
ホームページ運用	50	
(2) 会員サービス事業	350	
総会開催費	100	1 回、会場費他
会報作成費	150	2 回、印刷費他
研究会等開催費	100	1 回、会場費他
(3) 調査研究事業	100	
調査研究	100	旅費など
(4) 協力推進関連事業	50	
2 管理費	320	
通信印刷費	200	
消耗品費	70	
その他事務局経費	50	
3 設立準備費	60	
準備費	60	総会資料作成他
4 予備費	74	
合 計	1,104	

写真

設立総会で挨拶をする山本会長

## ITS フォーラム札幌 報告 平成 11 年 3 月 5 日(金)開催

さる 3 月 5 日(金)、道路・交通・車両インテリジェント化推進協議会(VERTIS)と札幌圏 ITS 推進フォーラム設立準備会との共催によりまして、ITS フォーラム札幌(以降、フォーラム札幌)が開催されましたので、この模様についてご報告いたします。

フォーラム札幌のテーマは「北国の暮らしと交通~21 世紀へのシナリオ」。ITS フォーラムは、過去に愛知や神戸で開催されていますが、積雪寒冷地では札幌が最初の開催となりました。

写真

フォーラム札幌は札幌市瓜田建設局長の開会の挨拶で始まり、引き続き山本 強教授(現 推進フォーラム会長)より「情報結縁都市さっぽろと ITS」と題し、基調講演が行われました。山本教授は、デジタル情報通信革命の経過、特にパソコンの進化には驚くべきものがあること、インターネットには“ベストエフォート”という思想があること、ITS にもこの思想 = パートナースhipが必要になると指摘されました。

特別講演は「ITS で拓く 21 世紀の道路交通~スマートウェイの展望」と題し、建設省土木研究所の岩崎主任研究員よりお話がありました。“スマートウェイ”とは、道路と最先端の情報通信技術との融合により知能化された道路を指します。AHS(車両走行支援システム)や ETC(自動料金収受システム)といった ITS 技術の導入により、現在抱えている道路交通問

題の多くが解決可能なこと、また生活の質の向上・経済の発展など ITS のビジネスフィールドは広く、地域の活性化にも役立つというお話がありました。

先進事例報告として、ITS モデル地区実験地区に選定された地域の中から、「岡山県の ITS モデル地区実験の取り組み」と題し、岡山県土木部の田中主査よりお話をいただきました。岡山県におけるモデル地区実験の大きな柱は“岡山情報ハイウェイ”と呼ばれる全県的なネットワーク整備です。このインフラの活用実験として、国・県・市町村をまたがる道路交通情報が提供されているという報告がありました。

休憩をはさんで「北海道における ITS の取り組み」と題しビデオ上映がありました。公共車両優先システムやインターネットによる道路情報提供、カーナビドライビングプランなど官民の取り組んでいる事例について紹介がありました。

プログラムの最後には、「21 世紀の北国のモビリティと ITS」というテーマでパネルディスカッションが行われました。パネリストには、道内から専門家を含む 5 名の方々に出席いただきました。パネリストの方々には、「北国のモビリティと問題・課題」、「ITS 技術開発の現状」、「ITS と情報通信技術」、「ITS への期待」といったテーマについて、それぞれ研究者・行政・ユーザーの立場からの発言があり、活発な議論が交わされました。出席者にもたいへん好評で、フォーラム札幌を締めくくるにふさわしい内容でした。

閉会にあたり、VERTIS の田中事務局長よりご挨拶をいただきました。当日は定員の 400 名を越える方々に参加いただき、ITS への関心の高さが示されたフォーラムであったと感じました。

(以上 事務局：金村直俊)

なお「ITS フォーラム札幌」の内容については、推進フォーラムホームページ上に掲載しております。

URL は次の通り <http://www.sweb.co.jp/itsf/index.html>

## 国内で発行されている ITS 関連の書籍(一部)

タイトル	著者名	発行社名	価格	備考
ITS ビジネスの未来地図	電通総研	山海堂	¥1,890	
VICS ってなに? ~カーナビの新しい世界~	坂田龍松	日刊工業新聞社	¥1,300	
人・車・道路 新技術による調和	道路広報センター		¥970	
知能道路 2001	徳山日出男 他	日本経済新聞社	¥1,900	
マルチメディアクライシス	徳山日出男	KKベストセラーズ	¥1,400	
VICS の挑戦 ~道とクルマの対話が始まる	(財)道路交通情報通信システムセンター		¥1,500	
インターネット&情報スーパーハイウェイ	青木利晴 他	オーム社	¥3,000	
ITS 白書 1998-1999	山海堂 ITS 調査班	山海堂	¥21,000	
ITS のすべて ~車社会の近未来が見える	日本経済新聞社		¥1,800	
ITS Intelligent Transport Systems	ASAHI ORIGINAL	朝日新聞社	¥2,400	
ITS - インテリジェント交通システム	(社)交通工学研究所		¥2,800	

(注)価格は平成 11 年 4 月現在

## 活動報告 : ITS 技術取り組み発表会について(速報)

特別会員などを対象に、法人会員より技術や取り組みをご紹介頂きました [非公開](日付/発表会員名/発表テーマ)

5月24日(月)/大成建設 / 「ITS 導入により高速道路 SA・PA 及び IC に付加される機能について」

6月9日(水)/NTT ドコモ / 「i モードを利用した通信カーナビへの情報提供」

6月10日(木)/オムロン / 「ITS 技術への取り組み; 地域総合情報システムなど」

## 幹事会報告

平成 11 年 5 月・6 月の幹事会活動について報告します。

第 1 回 5 / 10(月)18 時~20 時	第 2 回 5 / 24(月)18 時~21 時	第 3 回 6 / 9(水)18 時~21 時
事業計画の具体的な内容について検討	・会報作成作業の進捗状況報告	・ITS 技術プレゼン報告 & 予定
・広報ホームページの開設報告	・ホームページ開設へ向けた調査報告	・会報(案)について
・独自ドメインの取得に向けた調査	・講演会(7月21日13時~17時予定)	・ホームページリニューアル
・講演会開催に向けた企画立案	・ITS 技術プレゼンテーションの計画	・講演会(講師について)

## 事務局より

推進フォーラムのホームページは7月に独自ドメインへ移行の予定です。

会報第2号は12月発行予定です。

年会費納入のお願い

年会費をまだお納めになっていない方は、至急お納め願います。なお振り込み手数料は各自でご負担願います。

(振込先)北洋銀行札幌市役所支店 (普)3135872 札幌圏 ITS 推進フォーラム

編集・発行/札幌圏 ITS 推進フォーラム (Sapporo ITS Forum)

事務局 〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 MN ビル 10 階 札幌総合情報センター(株)内

TEL 011(232)4848 / FAX 011(232)0048 事務局長:青山 彰、事務局員:金村 直俊、中川 むつ子